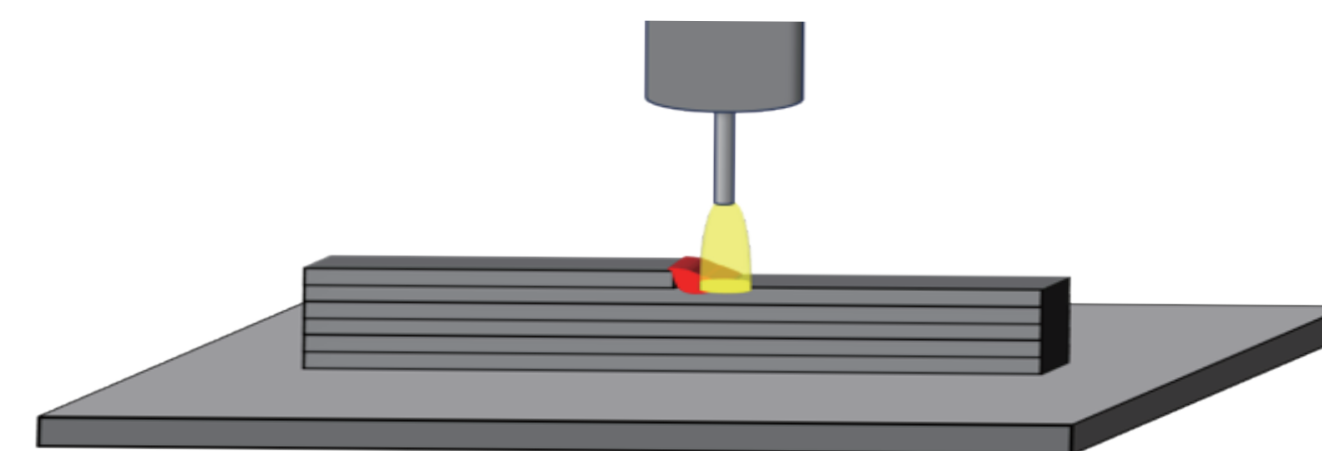


WAAM:ワイヤアーク金属積層造形とは？

WAAM : Wire Arc Additive Manufacturing

大型部品が造形できる

- ロボット+外部軸で**数m級の造形**が可能
- チャンバやレーザ遮蔽が不要で大型化が容易



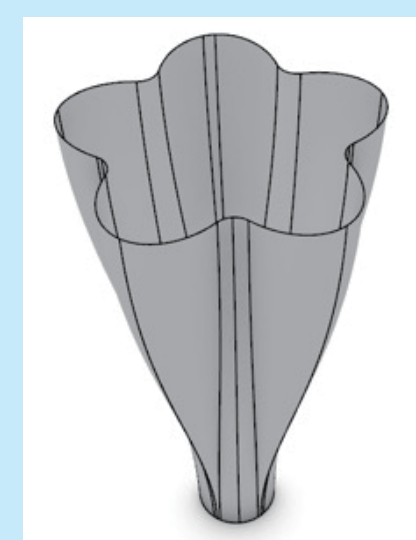
アーク溶接を積み重ねて形造る
金属 3D プリンティング技術

造形速度が速い

- アーク溶接由来の速い造形速度
- 複数ロボットの**並列造形**で速度向上が可能

低い導入・運用コスト

- 高額なレーザや光学機器が不要
- 安価で入手性の良い**溶接用ワイヤが原材料**



3Dモデル

アーク溶接
積み重ね

造形品

English



中文





アーク溶接を応用した大型金属3Dプリンタ

ArcBuilder 3D

導入負担を軽減する標準モデル

- 細かい仕様決めが短縮でき、すぐに使用が可能
- **最大寸法 1.5m** の多様な造形が可能

造形支援ソフト **AdaOne** (ADAXIS社製)

- CAM知識不要、**3Dデータから造形までこれひとつ!**
- モニタリングや履歴確認で、造形状況を見える化

造形を支える“シンクロフィード技術”

- 高品質の溶接制御で安定したビードを積層
- **幅広いワイヤ材質に対応**



English



中文

